

序

京都大学教授寺崎康正先生は、昭和53年4月1日付をもって定年退官されることになりました。先生は昭和47年4月、農林省林業試験場から本学演習林に御赴任以来、比較的短い期間ではありましたが、該博な知識と豊富な経験を通じ、困難な演習林の諸問題、特に芦生、北海道、和歌山演習林の森林施業、上賀茂、白浜、徳山、本部試験地の試験研究等、林学の研究教育の充実、発展のために多大の御尽力をされてきました。また昭和52年11月からは演習林長として、これまでの成果の総仕上げに日夜努力されておられます。

今回、先生の御退官にあたり、御専門である「秋田地方スギ人工林施業の基礎的研究」の論文を演習林集報特別記念号として発刊し、あわせて上記の御功業に心からの謝意を表する次第であります。

京都大学農学部附属演習林

前林長 佐々木 功



略 歴

- | | | | |
|----|-----|-----|------------------|
| 昭和 | 16. | 3. | 京都帝国大学農学部林学科卒業 |
| | 16. | 4. | 秋田営林局 |
| | 24. | 9. | 林業試験場秋田支場 |
| | 35. | 4. | 林業試験場東北支場経営部長 |
| | 43. | 1. | 林業試験場北海道支場長 |
| | 46. | 9. | 林業試験場東北支場長 |
| | 47. | 4. | 京都大学教授（農学部附属演習林） |
| | 52. | 11. | 京都大学農学部附属演習林長併任 |

寺崎康正先生の主な研究業績

(著 書)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------------------|------|
| (1) 寺 崎 | ：スギの間伐 | 佐藤弥太郎編「スギの研究」(養賢堂刊) 所収 | 1950 |
| (2) 寺崎他 2 | ：人工林施業の要点 | (林業科学技術振興所刊) | 1968 |

(論 文 等)

- | | | | |
|------------|--------------------------------------|----------------|------|
| (1) 寺崎他 2 | ：林分の構造と成長，収穫に関する研究 第1報 | 林業試験場研究報告 168号 | 1964 |
| (2) 寺崎他 2 | ：青森地方スギ人工林の成長と収穫 | 日本林学会講演集 75巻 | 1965 |
| (3) 寺崎他 1 | ：コバノヤマハンノキの育成技術の確立に関する研究 | 林試東北支場年報 6巻 | 1965 |
| (4) 寺崎他 3 | ：わが国におけるスギ間伐試験地の成績結果からみた森林の取扱いと間伐の効果 | 林試東北支場年報 8巻 | 1967 |
| (5) 寺崎他 3 | ：収穫表構成数値の決定について | 日本林学会講演集 78巻 | 1967 |
| (6) 寺崎他 3 | ：林分成長量からみた間伐方法 | 〃 | 〃 |
| (7) 寺崎他 2 | ：秋田地方スギ人工林の成長と収穫 | 日本林学会誌 50巻 10号 | 1968 |
| (8) 寺崎他 2 | ：寺崎式樹型級の材積生長におよぼす影響 | 日本林学会講演集 80巻 | 1969 |
| (9) 寺 崎 | ：北海道の天然林施業について | 森林計画研究会報 163号 | 1969 |
| (10) 寺崎他 2 | ：スギ無間伐林の成長と構造の特性 | 林試東北支場年報 10巻 | 1969 |
| (11) 寺崎他 2 | ：スギの林分密度と造材歩止りとの関係 | 〃 11巻 | 1970 |
| (12) 寺崎他 4 | ：混交したヒノキ択伐林分の構造と更新 | 日本林学会論文集 87巻 | 1976 |